

第5 公営企業の業務の状況

1 電気事業

(1) 平成16年度予算の状況

ア 平成16年度事業の経営方針

10発電所における年間販売電力量を1億8,500万キロワットアワー、販売電力量収入を17億7,700余万円と見込み、収益的収支の予算を編成しています。

また、資源の有効利用と販売電力量の増加を図るため、中小水力発電開発事業として平瀬発電所の建設事業を継続実施いたします。

なお、水力発電の経営は、気象条件に左右されますので、貯留水の効率的運用を図ることはもちろん、気象状況の早期把握、関係機関との密接な連携等を図り、販売電力量の確保による収入の増加と経費の効率的執行により経営の安定化に努力します。

イ 平成16年度予算の概要

平成16年度電気事業会計予算

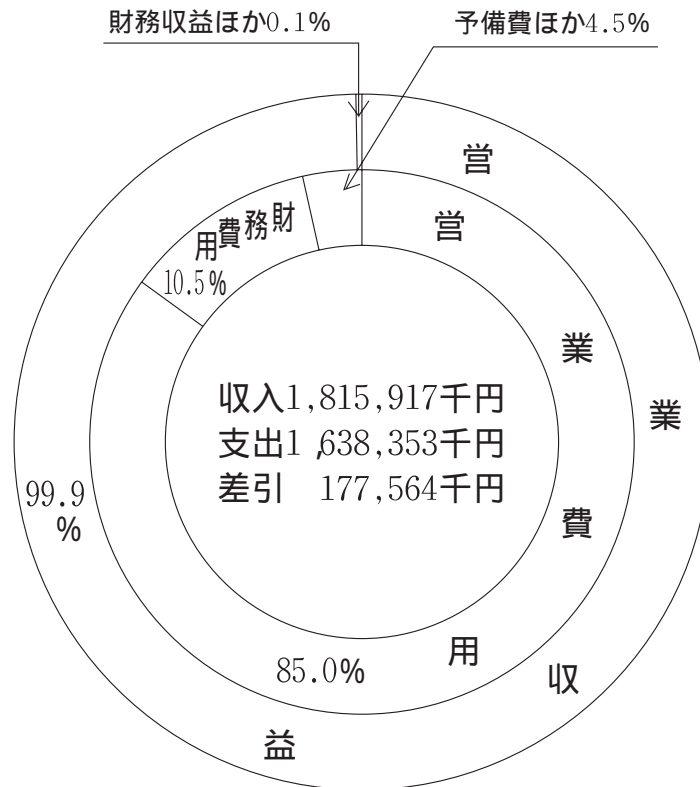
(単位 千円)

区 分	金 額	備 考
収 益 的 収 入		
第1款 電気事業収益	1,815,917	
第1項 営業収益	1,814,988	販売電力料金ほか
第2項 財務収益	711	受取利息
第4項 事業外収益	215	事業外管理収益ほか
第5項 特別利益	3	固定資産売却益ほか
収 益 的 支 出		
第2款 電気事業費用	1,638,353	
第1項 営業費用	1,392,713	発電費及び一般管理費
第2項 財務費用	171,204	支払利息
第4項 事業外費用	71,433	消費税ほか
第5項 特別損失	3	固定資産売却損ほか
第6項 予備費	3,000	
資 本 的 収 入		
第3款 資本的収入	14,703	
第3項 資本剰余金	6,911	国庫補助金
第4項 固定資産収入	/	固定資産売却代
第5項 雑収入	7,791	共同施設受託金ほか
資 本 的 支 出		
第4款 資本的支出	800,121	
第1項 建設費	43,969	平瀬発電所建設ほか
第2項 改良費	161,049	発電所改良工事及び分担金
第3項 投資	/	投資有価証券
第4項 償還金	335,130	企業債償還金
第5項 長期貸付金	256,872	工業用水道事業会計貸付金
第6項 補助金返還金	100	国庫補助金返還金
第8項 予備費	3,000	

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額7億8,541万8千円は、内部留保資金で補てんします。

平成 16 年 度 予 算

収益的収入及び支出



資本的収入及び支出



平成16年度電気事業予定貸借対照表

(平成17年3月31日)

(単位 千円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 固 定 資 産	9,637,709	3 固 定 負 債	535,268
(1) 有 形 固 定 資 産	8,164,442	(1) 引 当 金	535,268
(2) 無 形 固 定 資 産	169,371	ア 退 職 給 与 引 当 金	195,724
(3) 投 資	1,303,896	イ 修 繕 準 備 引 当 金	339,544
2 流 動 資 産	2,898,191	4 流 動 負 債	97,522
(1) 現 金 預 金	2,690,077	(1) 未 払 金	91,874
(2) 未 収 金	208,114	(2) 未 払 費 用	3,728
		(3) そ の 他 流 動 負 債	1,920
		負 債 合 計	632,790
		5 資 本 金	10,093,976
		(1) 自 己 資 本 金	6,476,627
		(2) 借 入 資 本 金	3,617,349
		6 剰 余 金	1,809,134
		(1) 資 本 剰 余 金	437,952
		(2) 利 益 剰 余 金	1,371,182
		資 本 合 計	11,903,110
資 産 合 計	12,535,900	負 債 ・ 資 本 合 計	12,535,900

(2) 平成15年度下半期の業務の概要

平成15年度下半期は、少雨傾向にあったものの年度を通じての降雨量は、県下主要ダム地点で平年の111.0%となり、平成15年度の販売電力量は目標に対して95.4%、電力料金収入は目標に対して98.6%となりました。

また、経営の安定を図る上から、より一層の経費の節減に努めるとともに、2月補正では、電力料金収入の減等により、収益的収入予算においては、全体で7,686万9千円の減額補正を、収益的支出予算においては、修繕費の減等により3,364万6千円の減額補正を行いました。

この結果、最終予算は、収益的収入において18億1,377万1千円、収益的支出において16億5,793万2千円、資本的収入において49万4千円、資本的支出において9億7,705万7千円となりました。

なお、中小水力発電開発事業として平瀬発電所の建設事業を継続実施しました。

(参考)

販売電力量・電力料金収入の状況

年 度	降 雨 量 mm	平 年 比 %	販 売 電 力 量 MWH	対 目 標 %	料 金 収 入 千円	対 目 標 %
		平年 1,905	100	目標 4年度 189,536 5~6年度 190,902 7~8年度 190,244 9~10年度 189,451 11~12年度 188,302 13~14年度 187,359 15~16年度 185,085	100	目標 4年度 1,964,540 5~6年度 2,058,401 7~8年度 2,052,321 9~10年度 2,076,298 11~12年度 2,036,893 13~14年度 1,905,516 15~16年度 1,777,081
6	1,355	62.4	103,058	54.0	1,774,614	86.2
7	2,155	101.9	129,400	68.0	1,855,808	90.4
8	1,541	76.3	124,926	65.7	1,839,296	89.6
9	2,538	131.3	191,394	101.0	2,015,831	97.1
10	1,907	96.3	174,513	92.1	2,027,695	97.7
11	2,008	100.9	170,776	90.7	1,982,091	97.3
12	1,519	75.6	135,452	71.9	1,865,879	91.6
13	1,976	102.1	147,764	78.9	1,785,485	93.7
14	1,544	80.7	148,743	79.4	1,788,578	93.9
15	2,115	111.0	176,563	95.4	1,752,682	98.6

(3) 企業債の状況

(平成16年3月31日)

(単位 千円)

区 分	発行総額	償 還 額		未償還残高
		当年度償還額	償還額累計	
錦川水系発電所	1,888,000	60,385	366,831	1,521,169
佐波川発電所	1,028,000	41,284	581,116	446,884
木屋川発電所	646,000	28,556	243,248	402,752
新阿武川発電所	1,482,000	105,479	1,173,969	308,031
生見川発電所	973,000	46,320	628,585	344,415
本郷川発電所	223,000	10,508	139,734	83,266
末武川発電所	883,000	33,199	273,394	609,606
小瀬川発電所	320,000	13,087	120,644	199,356
計	7,443,000	338,818	3,527,521	3,915,479

2 工業用水道事業

(1) 平成16年度予算の状況

ア 平成16年度事業の経営方針

総給水量 5 億8,500余万 m^3 、給水収益84億1,300余万円を見込み、収益的収入の予算を編成しています。

また、将来の水需要に対応するため、建設事業として、生見川、木屋川第2期、吉原末武川、佐波川第2期の各工業用水道事業を引き続き実施します。

なお、工業用水の安定した供給に努めるとともに、引き続き、需要の開拓をはじめ、諸施策に取り組み、工業用水道事業会計の経営基盤強化に努力します。

イ 平成16年度予算の概要

平成16年度工業用水道事業会計予算

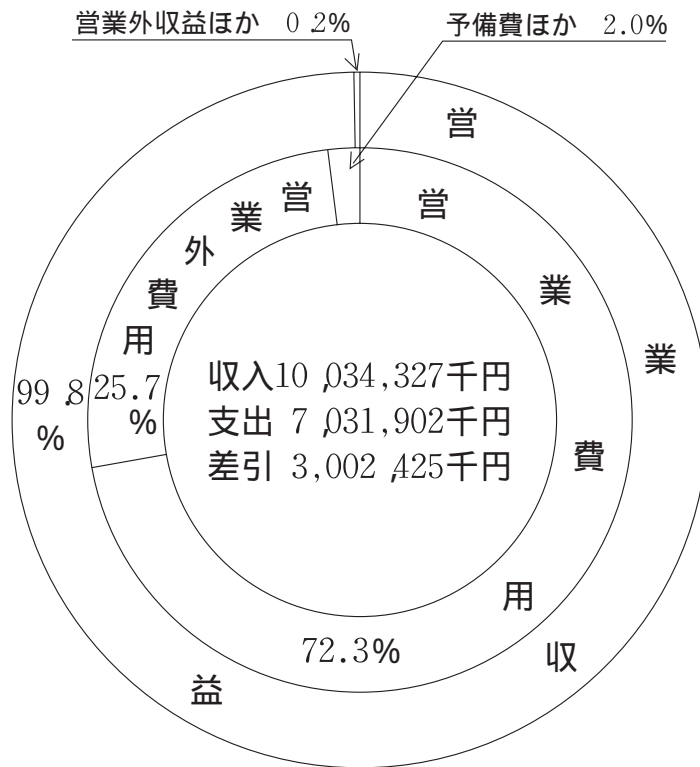
(単位 千円)

区 分	金 額	備 考
収 益 的 収 入		
第1款 工業用水道事業収益	10,034,327	
第1項 営 業 収 益	10,019,146	給水料金収入ほか
第2項 営 業 外 収 益	15,176	受取利息ほか
第4項 事 業 外 収 益	2	雑収益
第5項 特 別 利 益	3	固定資産売却益ほか
収 益 的 支 出		
第2款 工業用水道事業費用	7,031,902	
第1項 営 業 費 用	5,081,798	原水費、配水費及び総係費ほか
第2項 営 業 外 費 用	1,810,000	支払利息及び消費税ほか
第4項 事 業 外 費 用	2	事業外資産管理費ほか
第5項 特 別 損 失	130,102	企業債繰上償還補償金ほか
第6項 予 備 費	10,000	
資 本 的 収 入		
第3款 資 本 的 収 入	3,518,222	
第1項 企 業 債	1,663,000	改良事業資金
第3項 長 期 借 入 金	706,052	
第4項 資 本 剰 余 金	975,760	国庫補助金ほか
第5項 固 定 資 産 収 入	/	固定資産売却代
第6項 雑 収 入	173,409	共同事業者工事負担金ほか
資 本 的 支 出		
第4款 資 本 的 支 出	8,520,942	
第1項 建 設 費	772,300	建設事業費
第2項 改 良 費	1,819,526	施設改良事業費、ダム分担金
第3項 投 資	/	投資有価証券
第4項 償 還 金	5,917,115	企業債償還金
第5項 補 助 金 返 還 金	2,000	
第7項 予 備 費	10,000	

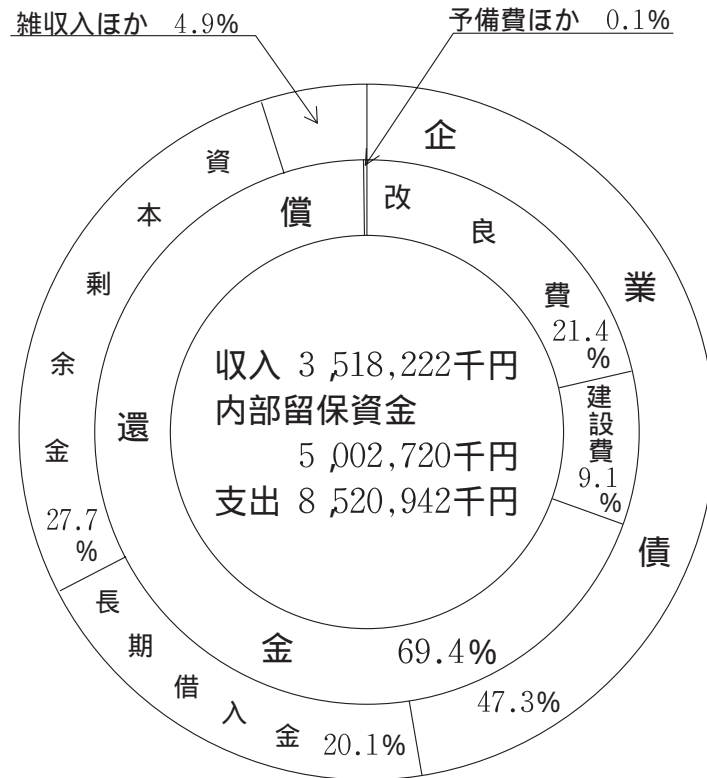
資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額50億272万円は、内部留保資金で補てんします。

平成 16 年 度 予 算

収益的收入及び支出



資本的收入及び支出



平成16年度工業用水道事業予定貸借対照表
(平成17年3月31日)

(単位 千円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 固 定 資 産	152,177,785	3 固 定 負 債	2,579,825
(1) 有 形 固 定 資 産	141,535,750	(1) 長 期 借 入 金	1,057,056
(2) 無 形 固 定 資 産	10,642,033	(2) 引 当 金	1,522,769
(3) 投 資	2	ア 退 職 給 与 引 当 金	169,321
2 流 動 資 産	3,048,993	イ 修 繕 準 備 引 当 金	1,353,448
(1) 現 金 預 金	2,034,003	4 流 動 負 債	654,628
(2) 未 収 金	983,195	(1) 未 払 金	601,747
(3) 貯 蔵 品	31,795	(2) 未 払 費 用	49,257
		(3) そ の 他 流 動 負 債	3,624
		負 債 合 計	3,234,453
		5 資 本 金	97,353,285
		(1) 自 己 資 本 金	38,635,523
		(2) 借 入 資 本 金	58,717,762
		6 剰 余 金	54,639,040
		(1) 資 本 剰 余 金	49,110,040
		(2) 利 益 剰 余 金	5,529,000
		ア 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	5,529,000
		資 本 合 計	151,992,325
資 産 合 計	155,226,778	負 債 ・ 資 本 合 計	155,226,778

(2) 平成15年度下半期の業務の概要

平成15年度は、9月から1月までの降雨量が平年比の約68%と少なく、一部の地域で長期にわたる自主節水を余儀なくされたことにより、1年を通じての実給水量は、契約水量に対して71.9%（昨年度69.3%）となりました。

なお、平成15年度下半期も引き続き将来の水需要に対応するため、建設事業として生見川、木屋川第2期、吉原末武川、佐波川第2期の各工業用水道事業を実施しました。

また、平成14年度に引き続き、工業用水道事業会計の経営基盤強化に取り組み、需要の開拓、料金の適正化等に努める一方、一般会計から長期借入金を受けました。

下半期における予算の補正については、収益的収入予算においては、雑収益の増加等により3,339万3千円の増額補正を、収益的支出予算において、動力費及び支払利息の減少等により1億536万9千円の減額補正をしました。また、資本的収入予算においては、企業債の減等により8億2,143万2千円の減額補正を、資本的支出予算においては、改良事業費の減少等により6億4,063万4千円の減額補正をしました。

この結果、最終予算は、収益的収入において98億7,955万6千円、収益的支出において70億3,333万6千円、資本的収入において34億1,607万1千円、資本的支出において84億1,373万2千円となりました。

(3) 企業債の状況

(平成16年3月31日)

(単位 千円)

区 分	発行総額	償 還 額		未償還残高
		当年度償還額	償還額累計	
小瀬川工業用水道	2,225,000	82,662	481,892	1,743,108
柳井川工業用水道	131,000	7,726	46,895	84,105
向道・川上工業用水道	1,255,600	60,872	355,588	900,012
周南工業用水道	5,318,000	136,660	566,773	4,751,227
佐波川工業用水道	704,600	61,265	326,472	378,128
厚東川工業用水道	6,097,400	304,639	1,843,976	4,253,424
木屋川工業用水道	4,971,200	217,524	1,487,670	3,483,530
生見川工業用水道	8,003,000	941,524	4,301,133	3,701,867
富田夜市川工業用水道	9,032,000	698,693	6,008,683	3,023,317
厚東川第2期工業用水道	7,128,000	471,110	3,935,647	3,192,353
厚狭川工業用水道	7,802,000	428,645	3,162,638	4,639,362
木屋川第2期工業用水道	7,123,000	402,141	2,749,797	4,373,203
吉原末武川工業用水道	5,589,000	461,264	2,339,455	3,249,545
佐波川第2期工業用水道	8,042,000	865,383	3,964,733	4,077,267
小瀬川第2期工業用水道	11,636,200	773,832	4,184,519	7,451,681
本 局	185,000	11,718	112,199	72,801
計	85,243,000	5,925,658	35,868,070	49,374,930

3 中央病院事業

(1) 平成16年度の予算及び経営方針

業務予定量については、入院患者延べ数166,075人、外来患者延べ数260,739人を見込み、これを基礎に収益的収支の予算を編成しています。その予定額は、病院事業収益101億3,750万5千円、病院事業費用101億4,788万4千円で、前年度当初予算と比較して、収益で6,354万1千円の増加、費用で4,531万3千円の減少を見込んでいます。

また、資本的支出については、15億8,133万1千円を計上し、企業債償還金7億360万5千円のほか、高度医療機器等を購入するため6億8,265万円を措置しています。

本年度の業務予定量並びに収益的収支及び資本的収支の予定額は、次の表のとおりです。

平成16年度業務予定量と前年度との比較（当初予算比較）

区 分	平成16年度 (A)	平成15年度 (B)	増 減 (A)-(B)
1 病 床 数	493床	493床	0床
2 年 間 患 者 数			
入 院	166,075人	166,530人	△455人
外 来	260,739人	283,392人	△22,653人
3 一 日 平 均 患 者 数			
入 院	455人	455人	0人
外 来	1,073人	1,152人	△79人
4 主 要 な 建 設 改 良 事 業			
病 院 施 設 整 備 事 業	190,076千円	416,507千円	△226,431千円
医 療 器 械 器 具 及 び 備 品 購 入	682,650千円	668,213千円	14,437千円

平成16年度中央病院事業会計予算の前年度との比較

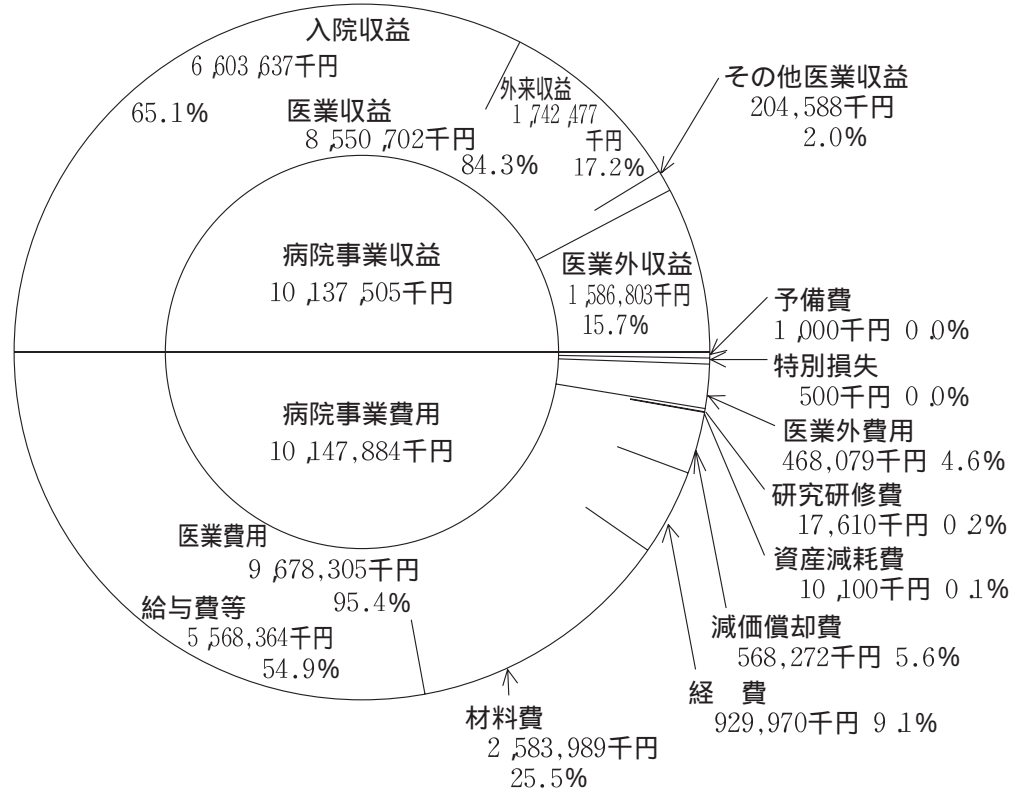
(単位 千円)

区 分	本年度予定額 (A)	前年度当初額 (B)	比 較 (A)-(B)	(A)÷(B) %	備 考
収 益 的 収 入					
病院事業収益	10,137,505	10,073,964	63,541	100.6	
1 医業収益	8,550,702	8,522,727	27,975	100.3	
2 医業外収益	1,586,803	1,551,237	35,566	102.3	
収 益 的 支 出					
病院事業費用	10,147,884	10,193,197	△45,313	99.6	
1 医業費用	9,678,305	9,690,439	△12,134	99.9	
2 医業外費用	468,079	501,258	△33,179	93.4	
3 特別損失	500	500	0	100.0	
4 予備費	1,000	1,000	0	100.0	
資 本 的 収 入					
資本的収入	1,225,394	1,427,211	△201,817	85.9	
1 企業債	824,000	863,000	△39,000	95.5	
2 負担金	362,531	525,304	△162,773	69.0	
3 寄付金	38,863	38,907	△44	99.9	
資 本 的 支 出					
資本的支出	1,581,331	1,815,097	△233,766	87.1	
1 建設改良費	872,726	1,084,720	△211,994	80.5	
2 企業債償還金	703,605	725,377	△21,772	97.0	
3 予備費	5,000	5,000	0	100.0	

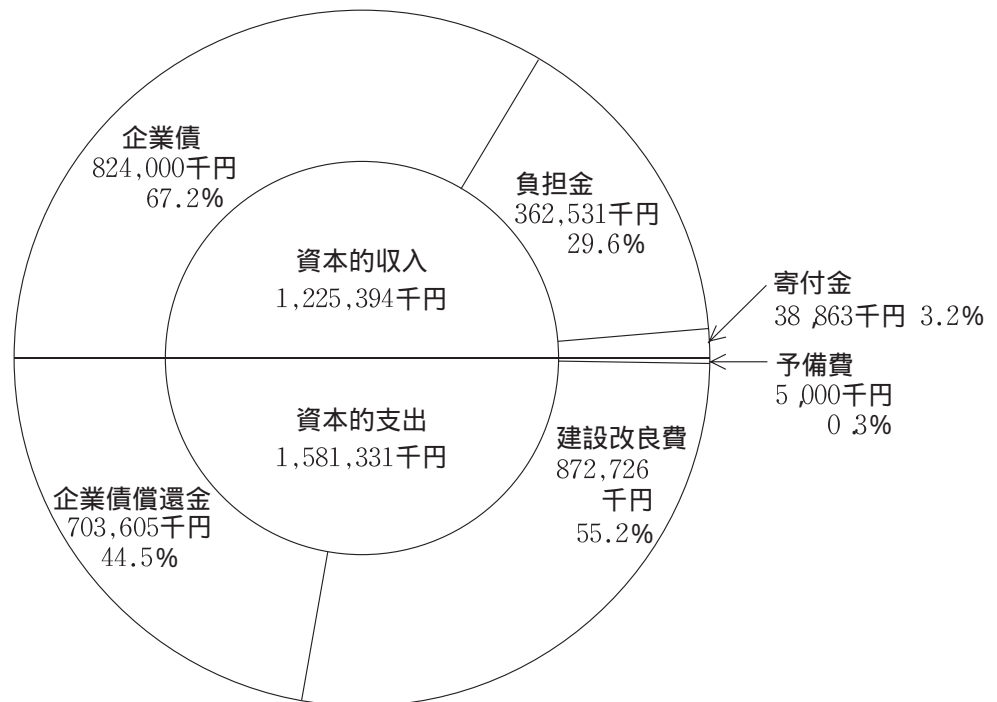
資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額3億5,593万7千円は、内部留保資金（損益勘定留保資金及び資本的収支調整額）で補てんします。

平成 16 年 度 当 初 予 算

収益の収入及び支出



資本的収入及び支出



(2) 平成15年度下半期の業務の概要

公共医療機関としての使命と公営企業としての経済性の調和を図りながら、県民への医療サービスの向上に努めてまいりました。

下半期における予算の補正については、収益的収入予算において7,844万1千円の増額補正をしましたが、これは、入院収益の増加等によるものです。また、収益的支出予算において2億8,387万3千円の減額補正をしましたが、これは、給与費の減少等によるものです。

この結果、最終予算は、収益的収入において101億5,240万5千円、収益的支出において99億932万4千円、資本的収入において13億8,141万9千円、資本的支出において17億7,009万7千円となりました。

(3) 企業債及び一時借入金の状況

(単位 千円)

区 分	発行総額	償 還 額		平成15年度末現在高
		当年度償還額	償還額累計	
企 業 債	10,788,000	725,376	4,527,109	6,260,891
一 時 借 入 金	—	—	—	0

4 精神病院事業

(1) 平成16年度の予算及び経営方針

業務予定量については、入院患者延べ数73,000人、外来患者延べ数18,865人を見込み、これを基礎に収益的収支の予算を編成しています。その予定額は、病院事業収益14億1,160万4千円、病院事業費用14億477万3千円で、前年度当初予算と比較して、収益で4,160万5千円の増加、費用で5,990万9千円の増加を見込んでいます。

本年度の業務予定量並びに収益的収支及び資本的収支の予定額は、次の表のとおりです。

平成16年度業務予定量と前年度との比較（当初予算比較）

区 分	平成16年度 (A)	平成15年度 (B)	増 減 (A)-(B)
1 病 床 数	200床	200床	0床
2 年 間 患 者 数			
入 院	73,000人	73,200人	△200人
外 来	18,865人	19,188人	△323人
3 一 日 平 均 患 者 数			
入 院	200人	200人	0人
外 来	77人	78人	△1人
4 主 要 な 建 設 改 良 事 業			
病 院 施 設 整 備 事 業	657,331千円	147,721千円	509,610千円
医 療 器 機 器 具 及 び 備 品 購 入	1,777千円	0千円	1,777千円

平成16年度精神病院事業会計予算の前年度との比較

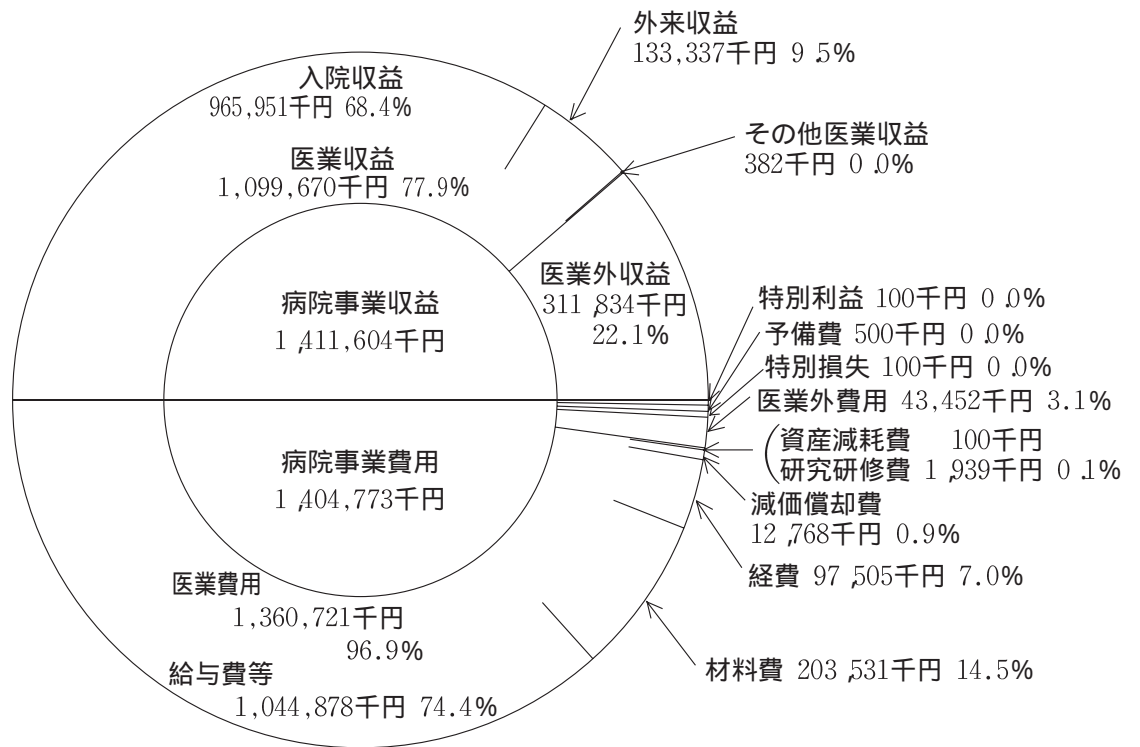
(単位 千円)

区 分	本年度予定額 (A)	前年度当初 予定額 (B)	比 較 (A)-(B)	(A)÷(B) %	備 考
収 益 的 収 入					
病院事業収益	1,411,604	1,369,999	41,605	103.0	
1 医業収益	1,099,670	1,058,779	40,891	103.9	
2 医業外収益	311,834	311,220	614	100.2	
3 特別利益	100	0	100	皆増	
収 益 的 支 出					
病院事業費用	1,404,773	1,344,864	59,909	104.5	
1 医業費用	1,360,721	1,285,107	75,614	105.9	
2 医業外費用	43,452	59,257	△15,805	73.3	
3 特別損失	100	0	100	皆増	
4 予備費	500	500	0	100.0	
資 本 的 収 入					
資本的収入	662,425	152,357	510,068	434.8	
1 企業債	655,000	147,000	508,000	445.6	
2 負担金	7,425	5,357	2,068	138.6	
資 本 的 支 出					
資本的支出	667,149	155,206	511,943	429.8	
1 建設改良費	659,108	147,721	511,387	446.2	
2 企業債償還金	8,041	7,485	556	107.4	

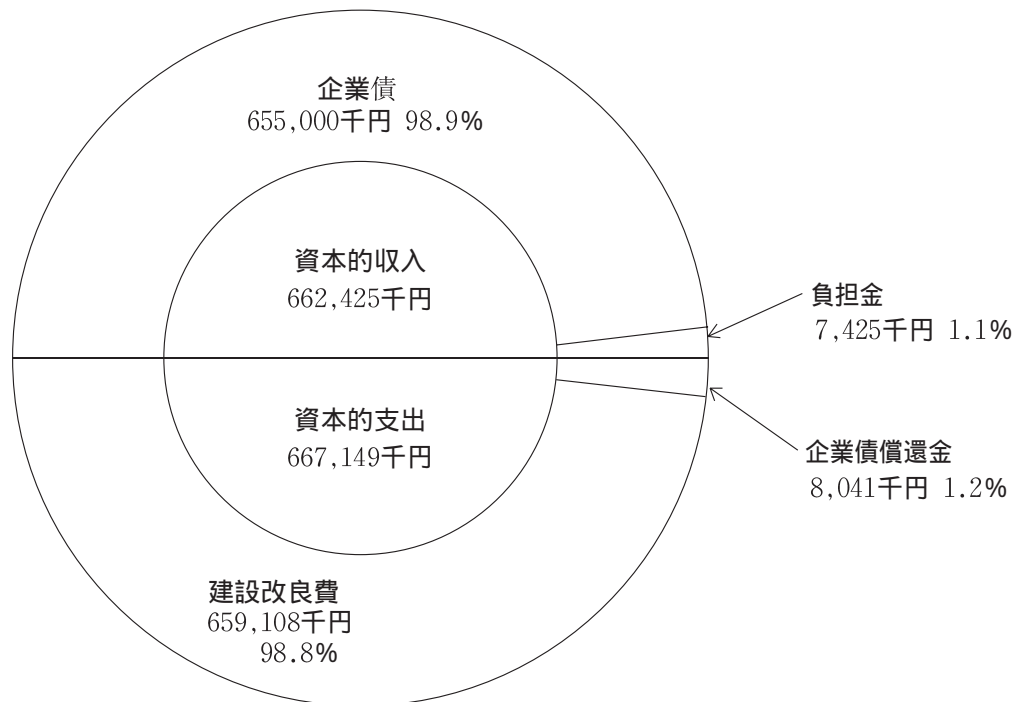
資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額472万4千円は、内部留保資金（損益勘定留保資金及び減債積立金）で補てんします。

平成 16 年度 当初 予算

収益的収入及び支出



資本的収入及び支出



(2) 平成15年度下半期の業務の概要

公営企業として能率的かつ合理的な経営に努めるとともに、県下唯一の公立精神病院として先駆的で良質な医療により精神障害者の治療と保護を推進し、県民の精神的健康の維持向上に努めてきました。

下半期における予算の補正については、収益的収入予算において、1億1,392万8千円の減額補正をしていますが、これは、入院収益の減少等によるものです。

また、収益的支出予算において9,616万6千円の減額補正をしましたが、これは給与費の減少等によるものです。

この結果、最終予算は、収益的収入において12億5,607万1千円、収益的支出において12億4,869万8千円、資本的収入において1億2,435万7千円、資本的支出において1億2,727万7千円となりました。

(3) 企業債及び一時借入金の状況

(単位 千円)

区 分	発行総額	償 還 額		平成15年度末現在高
		当年度償還額	償還額累計	
企 業 債	279,000	7,485	76,203	202,797
一 時 借 入 金	—	—	—	0